

第4回猪風来縄文塾『縄文式竪穴住居』

現在猪風来美術館広場で縄文式竪穴住居「縄文^{だいち}大地^{きばあん}の気場庵」づくり進行中！

大地のふところに抱かれるように作られる竪穴住居は「大地の子宮」「生命が生まれ育まれる場所」でもあります。縄文の文化や造形美は大地に根ざした竪穴住居の暮らしから生まれました。実際の竪穴住居づくりに関わる中でこうした縄文の心と技を学びたいと思います。

母なる大地に寄り添い生きる心を求める皆さんのご参加をお待ちしています。

その1「木の皮むき、盛土作業」

日時 2017年3月28日（火）

4月2日（日）

午前10時30分～午後4時頃

（午前中～レクチャー、午後～作業）

場所 猪風来美術館創作館・広場

参加費 無料

申し込み 前日までに猪風来美術館へ（TEL0867-75-2444）

※昼食は各自持参。外作業ができる服装でおいでください。

※両日とも同じ内容です。都合の良い日時でご参加ください。

〈これからの縄文塾の予定〉

その2「御柱立て、棟上げ」 5～6月頃

その3「屋根茅葺き」7月末～9月頃

10月8日（日）の「秋の縄文野焼き祭り」までの完成を目指します。

12月22日の冬至に「縄文^{だいち}大地^{きばあん}の気場庵」にて「冬至^{とうじまつり}祭り」を予定！

「縄文大地の気場庵」は冬至の日の入り方向に入口を設けます。

まさに冬至の太陽が山に落ちる瞬間 光が入口から炉の中心に差し込み
炉に抱かれます。

感謝！ 昨秋から、県内の皆さまや地元同好会の協力で、カヤ・ススキ刈りや集め作業で約500束が準備できました。また周辺の法曾の山からクリ・ナラ材を切り出すこともできました。結構大変な作業でしたが、お陰様で材料調達できました。ありがとうございます